

日本最大級の日本酒イベントや現代アートを楽しめるコンテンツなど 六本木ヒルズで五感を刺激する春のイベント続々開催

多様な価値観に触れられるバリエーション豊かなイベントが目白押し

森ビル株式会社が運営する六本木ヒルズ（東京都港区）は、音楽やアート、日本酒などをテーマにした春のイベントを順次開催します。

厳選された100の酒蔵が出店する日本最大級の日本酒イベント「CRAFT SAKE WEEK 2023 at ROPPONGI HILLS」や、ラジオ局 J-WAVE（81.3FM）と共催するフリーライブイベント「J-WAVE & Roppongi Hills present TOKYO M.A.P.S CHRIS PEPPLER EDITION」、六本木ヒルズの開業日には、130回以上開催してきたトークイベント「Hills Breakfast」のスペシャル回を開催。また、5月末に開催される「六本木アートナイト 2023」に先駆け、66プラザには六本木ヒルズ 20年の歩みをテーマにしたインスタレーションが登場。森美術館では開館20周年記念展「ワールド・クラスルーム：現代アートの国語・算数・理科・社会」を開催。六本木ヒルズ展望台では現在開催中の「ヘザウィック・スタジオ展：共感する建築」のほか、桜の季節限定で楽しめるイベント「スプリングスカイデッキ 2023」や、レストラン「THE SUN & THE MOON」の旬の食材を使った期間限定メニューもご用意。

今年の春は、訪れるたびに新たな体験ができる六本木ヒルズをぜひお楽しみください。

【六本木ヒルズ 春のイベント概要】

◆3/13（月）～4/28（金）：スプリングスカイデッキ 2023

期間限定コラボや演出が楽しめるイベント。レストラン「THE SUN & THE MOON」ではシーズナルメニューも。

◆3/17（金）～6/4（日）：ヘザウィック・スタジオ展：共感する建築

「ヘザウィック・スタジオ」が手掛けた28のプロジェクトを日本初展示。

◆4/19（水）～9/24（日）：森美術館開館20周年記念展 ワールド・クラスルーム：現代アートの国語・算数・理科・社会

現代アートを国語や算数などの8つの科目別セクションで紹介する森美術館開館20周年記念展。

◆4/21（金）～30（日）：CRAFT SAKE WEEK 2023 at ROPPONGI HILLS

厳選された100の酒蔵と予約困難な有名レストラン15店が出店する、日本最大級の日本酒イベント。

◆4/22（土）～5/28（日）：六本木アートナイト 2023 先行展示プログラム

エマニュエル・ムホーによる六本木ヒルズ開業20年の歩みをテーマにしたインスタレーション。

◆4/25（火）：Hills Breakfast Special 2023

毎月恒例、朝のトークイベントのスペシャル回。

◆5/5（金・祝）、6（土）：J-WAVE & Roppongi Hills present TOKYO M.A.P.S CHRIS PEPPLER EDITION

六本木ヒルズとラジオ局 J-WAVE（81.3FM）がコラボレーションしたフリーライブイベント。



◇本件に関するお問合せ先◇

森ビル株式会社 タウンマネジメント事業部
担当：深田栞里、井上真吾、渡邊茂一
TEL：03-6406-6350 FAX：03-6406-6483

六本木ヒルズ PR 事務局（株式会社プラチナム）
担当：永瀬典子、小野悠奈
TEL：03-5572-6072 FAX：03-5572-6075
MAIL：hills_pr@vectorinc.co.jp



100の酒蔵が参加する、日本最大級の日本酒イベントが4年ぶりに開催

2016年にスタートし、延べ60万人以上が来場した本イベント。4年ぶりに開催される今回は、オーガナイザーの中田英寿氏をはじめとした、日本酒の専門家や一流シェフなど100人を超えるスペシャリストの試飲により、日本全国1,400以上の酒蔵の中から厳選された100蔵が出店します。日本酒のほかにも、世界的な星付きレストランや予約の取りづらい人気店15店が集結。お花見シーズンにぴったりのイベントです。

CRAFT SAKE WEEK 2023 at ROPPONGI HILLS

各日テーマに合わせた酒蔵が10蔵ずつ出店。日本酒のほかにも、様々なジャンルのレストラン15店が、本イベント限定のオリジナルメニューを提供するほか、日本茶の魅力を再発見できるブースもご用意します。建築家・田根剛氏による、枡を約3,000個使用したインパクトある会場デザインにも注目です。



開催日時：2023年4月21日（金）～30日（日）／各日12:00～21:00（L.O. 20:30）
場 所：六本木ヒルズアリーナ
料 金：スターターセット 3,600円（オリジナル酒器グラス+飲食用コイン11枚）
詳 細：<http://craftsakeweek.com/>

六本木ヒルズを舞台に10年以上続く「朝活」で、新たな視点にアップデート！

2010年から月1回のペースで、延べ130回以上開催してきた朝のトークイベント「Hills Breakfast」。毎回アート、社会貢献、テクノロジーなどさまざまなジャンルで活躍する方が複数名登壇し、想いやアイデアを発信してきました。今回は六本木ヒルズ20年の誕生日となる4月25日（火）にスペシャル回を開催します。

Hills Breakfast Special 2023

「Hills Breakfast」のスペシャル回「Hills Breakfast Special 2023」では、サンドウィッチやカップケーキなどの軽食とドリンクの提供のほか、参加者対抗ゲームで六本木ヒルズのお買い物券やTOHOシネマの映画観賞券など、プレゼントがあたる企画もご用意。日常ではなかなか出会えない、多種多様なジャンルで活躍する方々の話を聴くことで、人生が変わる転機が訪れるかもしれません。



登壇者：

- ① ジェームス・アキヤマ
お笑いからミュージカルまで幅広くエンタメ全般を手掛けるプロデューサー
- ② DOKKA vivid:
大阪文化服装学院在学学生によるデザイナーデュオ
- ③ 篠崎ロビン夏子
日本初のFoodscaping事業者であるGreen Neighbors 合同会社の代表
- ④ 林 勝明
セレンディピティコンサルタント。Hills Breakfastの司会を長年務める

開催日時：2023年4月25日（火）8:00～9:00

場 所：ヒルズ カフェ/スペース

参加人数：100名程度

参加費：500円

詳 細：https://www.hillsform.com/event_application_form/89a52fc1df7e964b6b



文化都心・六本木では、現代アートに触れる機会が目白押し！

文化都心を掲げる六本木ヒルズでは、この春も多くの展示会を開催します。「六本木アートナイト 2023」に先駆けた先行展示や、森美術館の 20 年の軌跡を辿りながら現代アートを楽しめる展覧会「ワールド・クラスルーム：現代アートの国語・算数・理科・社会」、東京シティビューで開催される日本初展示の「ヘザウィック・スタジオ展：共感する建築」など、国境やジャンルを超えたアート体験を楽しむことができます。

六本木アートナイト 2023 — 六本木ヒルズプログラム

66 プラザに登場するのは、5 月末に開催される「六本木アートナイト 2023」に先駆けて展示されるインスタレーション『100 colors no.43「100色の記憶」』。100色のグラデーションと、六本木ヒルズが開業した“2003”年から、20年を迎える今年“2023”年の年号が織りなすインスタレーションは、記憶と時の流れを表現しています。手掛けたのは巣鴨信用金庫の建築設計、国立新美術館の「数字の森」、100 colors シリーズなどを代表作に持つ、今年事務所設立 20 周年を迎えたフランス人建築家でありアーティストのエマニュエル・ムホー氏。同じく 20 年を迎えた六本木ヒルズが、色褪せないカラフルな記憶を胸に、次のステージに進むよう願いが込められています。



エマニュエル・ムホー
100 colors no.43「100色の記憶」
2023年（イメージ）

展示期間：2023年4月22日（土）～5月28日（日）

場 所：66 プラザ

アーティスト：エマニュエル・ムホー

アーティストサイト：www.emmanuelle.jp

森美術館開館 20 周年記念展 ワールド・クラスルーム：現代アートの国語・算数・理科・社会

現代アートを「美術」や「図画工作」といった教科の枠組みから解き放ち、「国語」、「社会」、「哲学」、「算数」、「理科」、「音楽」、「体育」、「総合」の 8 つの科目別のセクションで紹介します。また、森美術館の開館周年記念展にふさわしく、20 年の歴史を数字とインフォグラフィックで振り返ります。これまで森美術館の展覧会に参加したアーティスト名を記した世界地図なども登場。

作品を通して未知の世界に出会い、学ぶ、まさしく美術館がすべての人に開かれた「世界を学ぶ教室」となる展覧会です。

開催日時：2023年4月19日（水）～9月24日（日）10:00～22:00

※火曜日のみ 17:00 まで ※入館は閉館の 30 分前まで

場 所：森美術館

料 金：一般 2,000 円（平日、窓口）ほか ※詳細は公式サイトをご確認ください。

公式サイト：<https://www.mori.art.museum>

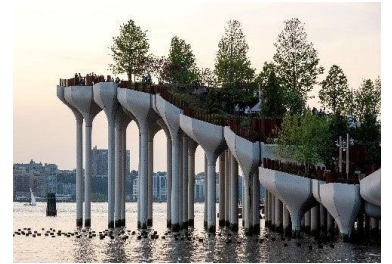


宮島達男《Innumerable Life/Buddha
CCIJO-01》2018年
所蔵：森美術館（東京）
撮影：表 恒匡
画像提供：Lisson Gallery



ヘザウィック・スタジオ展: 共感する建築

麻布台ヒルズ低層部のデザインも手掛けた、ロンドンのデザインスタジオ「ヘザウィック・スタジオ」のプロジェクト 28 件を日本で初めて紹介。試行錯誤を重ねた多様な素材サンプルや、ロンドン市内を走る高さ 4m の 2 階建てバス原寸大の部分模型をはじめ、各プロジェクトのプロトタイプや模型などを見ることができます。また、ヘザウィック・スタジオがデザインした遊び心いっぱいの回転椅子《スパン》に座することも可能。展望台からの景観も楽しみながら、斬新なアイデアに溢れたその世界観に浸ることができます。



ヘザウィック・スタジオ 《リトル・アイランド》 2021 年 ニューヨーク 撮影: テイモシー・シェンク

主催: 森美術館

開催日時: 2023 年 3 月 17 日 (金) ~ 6 月 4 日 (日)

10:00~22:00 (最終入館 21:00)

場所: 東京シティビュー

料金: 一般 2,000 円 (平日、窓口) ほか ※詳細は公式サイトをご確認ください。

公式サイト: <https://www.mori.art.museum/jp/exhibitions/heatherwick/>

六本木ヒルズのゴールデンウィークの風物詩 J-WAVE とコラボしたフリーライブ

六本木ヒルズとラジオ局 J-WAVE (81.3FM) がコラボレーションし、2008 年から毎年ゴールデンウィークに開催するフリーライブイベント「TOKYO M.A.P.S」を今年も開催します。毎年、プログラム・オーガナイザーを迎え、その年のテーマに沿ったオリジナリティ溢れる魅力的なアーティストが出演します。爽やかな気候につられてお出かけしたくなるゴールデンウィークにぴったりな、オープンエアで音楽を楽しむ 2 日間をお届けします。

J-WAVE & Roppongi Hills present TOKYO M.A.P.S CHRIS PEPPLER EDITION

音楽 (M)、アート (A)、パフォーマンス (P) をさまざまな表現で発信するイベント「TOKYO M.A.P.S」。今年はプログラム・オーガナイザーのクリス・ペプラー氏が掲げる「新しさと心地よさ」をテーマに多彩なアーティストたちがパフォーマンスを披露いたします。

開催日時: 2023 年 5 月 5 日 (金・祝)、6 日 (土)

場所: 六本木ヒルズアリーナ

出演者: 5 月 5 日 (金・祝) 上原ひろみ~Solo~, Nao Nakamura, BREIMEN、由薫、ROTH BART BARON

(五十音順) 5 月 6 日 (土) ao, Ichika Nito & The Toys、君島大空、Bialystocks and more...

参加費: 無料

詳細: <https://www.tokyomaps.jp/>



上段 (左から) 上原ひろみ~Solo~, Nao Nakamura, BREIMEN、由薫、ROTH BART BARON

下段 (左から) ao, Ichika Nito & The Toys、君島大空、Bialystocks



上空から桜の名所を見渡す“天空のお花見”で、特別な体験を

六本木ヒルズ森タワーの屋上に位置する展望台、スカイデッキでは、青山霊園の桜の十字路や代々木公園、新宿御苑といった都内各所のお花見スポットを上空から見渡すことができます。現在開催している春のイベントでは、オリジナルフォトスポットの設置や、この時期ならではのライトアップのほか、春をイメージした音楽と香りの演出などをお楽しみいただけます。また、52階のレストラン「THE SUN & THE MOON」では、デイトタイムとナイトタイムでそれぞれ旬の食材を使用したシーズナルメニューをご提供中です。

六本木ヒルズ展望台、レストランでちょっと特別な春の展望体験をお楽しみください。

スプリングスカイデッキ 2023

人気イラストレーターの mame さんとコラボレーションし、描きおろしのオリジナルフォトスポットや作品の展示を行うほか、この時期だけの演出として、桜をイメージした淡いピンクカラーのライトアップを実施しています。また、スカイデッキを回遊することで移り変わるオリジナルの音楽や、エレベーター内、ロビーなどでも春を感じられる香りの演出も。都心の真ん中、海拔270メートルのオープンエア空間から、特別な春を存分にご満喫ください。

開催日時： 2023年3月13日（月）～4月28日（金）

11:00～20:00（最終入場 19:30）

場 所： スカイデッキ（六本木ヒルズ森タワー屋上）

料 金： 一般2,000円（平日、窓口）ほか ※詳細は公式サイトをご確認ください。

詳 細： <https://tcv.roppongihills.com/jp/exhibitions/spring2023/>



レストラン「THE SUN & THE MOON」春限定メニュー

デイトタイムには旬のいちごをふんだんに使用したアフタヌーンティー「Premium Strawberry AfterMOON Tea」を提供中です。六本木ヒルズ森タワーのシルエットと店名「MOON (=月)」をイメージした高さ70cmを超える大迫力のアフタヌーンティーには、パティシエこだわりのスイーツ8種とセイボリー4種が並びます。

ナイトタイムには、春を感じる食材を使ったシェフ渾身のスペシャルコース「MOON Light High Tea -2023 Spring-」をご用意。いずれも4月末ごろまでの期間限定メニューです。まるで天空の森にいるような非日常空間の中で、絶景とともにお花見気分を味わえる特別メニューをお楽しみください。

営業時間： 11:00～22:00

※金、土曜日は23:00まで

場 所： 六本木ヒルズ森タワー52階

料 金： 公式サイトをご確認ください。

公式サイト： <http://thesun-themoon.com/moon/>



Premium Strawberry AfterMOON Tea

レストラン予約など、「ヒルズアプリ」の機能が拡充

森ビルが運営する六本木ヒルズ、アークヒルズ、虎ノ門ヒルズなど様々な“ヒルズ”のサービスを ONE ID でシームレスに活用できる「ヒルズアプリ」では、ヒルズカードのポイントが QR コードで加算・利用できることに加え、パーソナライズされたサービスや情報をお届けするなどお客様にあわせたサービスを提供しています。一部グルメ店舗の予約や、ヒルズで開催される対象イベントへお申込みができるほか、ポイント利用も 1pt 単位からでき、一部ヒルズポイント交換特典はアプリ上で交換いただけます。ヒルズアプリは今後も“ヒルズ”を舞台に、より便利で、より豊かな都市生活・顧客体験をご提供できるよう、順次機能を更新して参ります。



https://www.hillscard.com/about_app